



文部省唱歌

ふるさと・・・

兎追いしかの山 小鮎釣りしかの川♪
夕焼け・・・夕焼け小焼けの赤トンボ♪
おぼろ月夜・・・菜の花畑に入り日薄れ♪

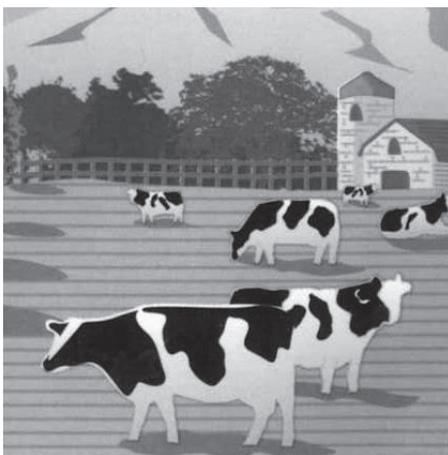
議員 日本の自然環境・里山の保全において、これまでは個々の農家の人たちが大きく貢献してきた。しかし、農業を取り巻く環境は厳しく、全国的に農地の遊休化、荒廃化が進んでいる。東海村も例外ではない。これからは、行政がこの支援対策に積極的に関わるべき時がきたのである。農業政策を環境、福祉、経済、



問

村民の居住環境保全のために農業公社は必要
農業公社設立基本構想策定委員会で議論する

光風会 江田 五六 議員



観光の観点においても広く考える必要がある。村民の居住環境の保全と地産地消のために、この新しい発想のもと農業公社が必要であると思う。
建設農政部長 公社の目指す最終形は株式会社設立であり、業務内容についてはステップを踏んで組織機構の変遷を検討する。

一般質問



問

村道の生活道路の舗装化推進策は地域の要望を踏まえ、計画的に整備を推進

新政会 川崎 和典 議員

議員 生活道路として通勤、通学等で利用されている村道の舗装化率、今後の取り組みについて伺う。

建設農政部長 主に生活道路として利用されている村道の舗装化率は76・4%である。今後の舗装整備については、地域からの要望を踏まえ、3カ年計画を基に計画的に整備を進めていく考えである。

議員 暫定的対応と思われる砂利敷について、耕作地への飛散で耕作者の苦情もあり、好ましくないとと思われる。簡易舗装等での対応ができるか伺いたい。

建設農政部長 未舗装の道路については、補修の要望があれば村から碎石を提供して地域で均していただいている。地域の高齢化、畑に碎石が飛散し耕作に支障が出ている箇所も

あることも考慮し、状況に応じた臨機応変な対応が必要と認識している。議員ご提案の簡易舗装等での対応手法も視野に入れた対応を考えていく。



生活道路である村道